



くらしが第一 府民が第一

提案し、行動する。ばば こうへい

行政の厚い壁を動かす

何度も「無理」と言われてきた府営住宅のエレベーター設置。住民の声と運動をバックに議会で粘り強く追及。いよいよ設置が検討されることに。



話し合いや署名運動を重ねた結果、あと一歩で念願のエレベーター設置へ。「馬場さんに後押ししてもらった」と語る小栗栖西団地のみなさん



伏見の農家からパイプハウス被害の聞き取り。ハウスの復旧支援で、国と府による補助が拡充へ

災害対策 いのち・くらしを守るために奔走

どんな時も真っ先に被災現場にかけつけ、ボランティア活動や聞き取り調査に奔走。「青空相談会」を開き、その声をもとに、府に対し住宅・仕事の再建への緊急支援策を要請。



たび重なる府北部の水害。現地調査とともにボランティア活動に参加(左側)



実現させます!

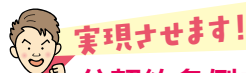
北陸新幹線延伸より河川の改修、土砂災害対策を。被災者への支援の大幅拡充を

地域のくらし・業者を元気に

初当選以来、建設労働者のアスベスト訴訟を支援しつづけ、府議会は早期救済を求める決議を全会一致で採択。大阪高裁では原告が勝訴。



アスベスト被害の建設労働者からの聞き取り。府議会では国と建材メーカーの責任を一貫して追及



実現させます!

公契約条例をつくり、地域の仕事は地域の業者に、適正な賃金で



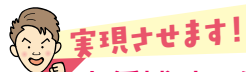
消費税問題の商店街での聞き取り。「景気がエエで、それどこの世界の話?」軽減税率やカードの割引で、消費が上がるはずがない」と痛切な声が

若者が人間らしく生き、働ける京都に

若者と一緒に「ブラックバイト、学費・奨学金実態調査」にとりくむ。その声と1.5万人の署名を府につぎつけ、府独自の奨学金支援制度の創設を実現。



若者と一緒にとりくんだアンケート活動



実現させます!

家賃補助や資格取得など若者のくらしと仕事を支援する制度を拡充する

「子育て安心のまち・京都」に

私も共働きの妻と協力して3人の娘の子育て真っ最中。ママ、パパの声を府政に



実現させます!

子どもの医療費は中学卒業まで無料に。全員制のあたたかい中学校給食の実現

大学門前で若者と一緒におこなった署名活動、地域のみなさんとの住みよい地域づくりのとりくみ。この7年半、「くらしの声がとどく府政に」と、全力で府内を駆けめぐってきました。

安倍政治にしばられ、府民生活を後まわしにする京都の政治を変え、馬場こうへいととともに、伏見から明日をひらきましょう。

伏見からともに明日をひらく



日本共産党
京都府会議員

37歳 若い力
府民の声を府政に生かす

ばば こうへい



馬場 紘平

1981年生まれ、37歳。バイオベンチャーでの技術者、労働組合での書記を経て、日本共産党に勤務。京都府議2期、府議会農工商労働常任委員。家族：妻、娘3人。

活動地域 南浜、向島全域、桃山全域、醍醐全域

府会

隠へい 改ざん

安倍政治とキツパリ対決

問われているのは

住民の声を議会に届ける
「知事に何でも賛成」議員 か 日本共産党の議員 か です

2018年12月議会
意見書・決議案の議決結果

件名	提案党派	議決結果	賛否の状況					
			共産	自民	府民	公明	維新	無
国民健康保険料(税)を協会けんぽ並みに引き下げを求める意見書	共産党	否決	○	×	×	×	×	×
消費税の10%増税中止を求める意見書	共産党	否決	○	×	×	×	×	×
子どもの医療費助成を拡充し、中学卒業まで窓口無料化を求める決議	共産党	否決	○	×	×	×	×	×